

日本大学への推薦入試（付属高等学校用）の種類について

原則として高校1年から高校3年の間に行われる、合計4回の基礎学力到達度テストを受験した生徒が、次の4方式の推薦試験を受ける事ができます。

- (1) 基礎学力選抜方式（基礎学力到達度テストの結果に基づく推薦）
- (2) 付属特別選抜方式（学部等のアドミッションポリシーに基づく推薦）
- (3) 国公立併願方式
- (4) 追加募集

これらの日本大学推薦入試（付属高等学校等）に出願するためには、学部等より提示された募集人員や推薦の要件等を満たし、その上で本校の推薦が必要です。

(1) 基礎学力選抜方式について

セレクションの結果に基づき推薦者を決定します。

生徒が希望する各学部学科において、全付属高校の希望者の中で募集人員と同数の生徒が基礎学力到達度テストの得点を元に、セレクションによって出願することを許可されます。

セレクションは2回実施されます。

生徒は、志望学科を最大で第3志望まで希望することができ、セレクション1回目全てが不通過だった場合は、セレクション2回目実施前に、改めて志望学科を最大で第3志望まで希望することができます。

(2) 付属特別選抜方式について

本校が学部等より提示された募集人員や推薦要件等に基づき、校長推薦により推薦者を決定します。

(3) 国公立併願方式について

国公立大学（短期大学を除く）の受験を予定している生徒を対象にセレクションの結果に基づき推薦者を決定します。

国公立大学に合格した場合のみ入学手続きを行わないことが認められている推薦方式です。

(4) 追加募集について

(1) 基礎学力選抜方式 (2) 付属特別選抜方式 (3) 国公立併願方式の選考の結果、募集人員を充足しなかった学部等において、追加募集を実施する場合があります。

追加募集を行う場合は (1) ~ (3) の合格発表後に実施の有無と募集人員が日本大学より本校へ公表されます。

なお、上記の(1)~(4)の全てにおいて出願後、学部等により書類審査・適性検査・筆記試験（小論文・作文）及び面接等が実施され合否の判定が行われます。（内容は各学部により異なります。）